

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 5 年 12 月 1 日 (2023.12.1)

【公開番号】特開 2023-5946 (P2023-5946A)  
【公開日】令和 5 年 1 月 18 日 (2023.1.18)  
【年通号数】公開公報 (特許) 2023-010  
【出願番号】特願 2021-108257 (P2021-108257)  
【国際特許分類】

H 0 4 W 4 8 / 1 6 (2009.01)

10

H 0 4 W 7 2 / 2 0 (2023.01)

H 0 4 W 7 6 / 2 7 (2018.01)

H 0 4 W 5 2 / 0 2 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 4 8 / 1 6

H 0 4 W 7 2 / 0 4 1 3 6

H 0 4 W 7 6 / 2 7

H 0 4 W 5 2 / 0 2 1 1 0

【手続補正書】

20

【提出日】令和 5 年 11 月 22 日 (2023.11.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

それぞれの設定にトラッキング参照信号 (T R S) の電力に関する情報、及び、同期信号ブロック (S S B) インデックスが含まれる複数の T R S 用のリソースを示す設定と、前記複数の T R S 用のリソースを示す設定と T R S アベイラビリティ指示との対応をそれぞれの T R S 用のリソースを示す設定別に示すインデックスと、前記 T R S アベイラビリティ指示の有効期間を示す情報とを含むシステム情報を受信し、前記 T R S アベイラビリティ指示を含む下りリンク制御情報を物理下りリンク制御チャネルで受信する受信部と、前記下りリンク制御情報に含まれる前記 T R S アベイラビリティ指示を受信した場合に、前記 T R S アベイラビリティ指示の有効期間を示す情報に基づく有効期間であって、前記 T R S アベイラビリティ指示に対応する前記 T R S 用のリソースに対する前記有効期間を開始する制御部と、  
を備える端末。

30

【請求項 2】

40

前記制御部は、前記有効期間を、システムフレーム番号によって識別される無線フレームに基づいて開始する、  
請求項 1 に記載の端末。

【請求項 3】

それぞれの設定にトラッキング参照信号 (T R S) の電力に関する情報、及び、同期信号ブロック (S S B) インデックスが含まれる複数の T R S 用のリソースを示す設定と、前記複数の T R S 用のリソースを示す設定と T R S アベイラビリティ指示との対応をそれぞれの T R S 用のリソースを示す設定別に示すインデックスと、前記 T R S アベイラビリティ指示の有効期間を示す情報とを含むシステム情報を送信し、前記 T R S アベイラビリティ指示を含む下りリンク制御情報を物理下りリンク制御チャネルで送信する送信部と

50

端末が前記下りリンク制御情報に含まれる前記 T R S アベイラビリティ指示を受信した場合に、前記端末に対して、前記 T R S アベイラビリティ指示の有効期間を示す情報に基づく有効期間であって、前記 T R S アベイラビリティ指示に対応する前記 T R S 用のリソースに対する前記有効期間を開始させる制御部と、  
を備える基地局。

【請求項 4】

前記有効期間は、システムフレーム番号によって識別される無線フレームに基づいて開始される、  
請求項 3 に記載の基地局。

【請求項 5】

それぞれの設定にトラッキング参照信号 ( T R S ) の電力に関する情報、及び、同期信号ブロック ( S S B ) インデックスが含まれる複数の T R S 用のリソースを示す設定と、前記複数の T R S 用のリソースを示す設定と T R S アベイラビリティ指示との対応をそれぞれの T R S 用のリソースを示す設定別に示すインデックスと、前記 T R S アベイラビリティ指示の有効期間を示す情報とを含むシステム情報を受信し、前記 T R S アベイラビリティ指示を含む下りリンク制御情報を物理下りリンク制御チャネルで受信する工程と  
前記下りリンク制御情報に含まれる前記 T R S アベイラビリティ指示を受信した場合に、前記 T R S アベイラビリティ指示の有効期間を示す情報に基づく有効期間であって、前記 T R S アベイラビリティ指示に対応する前記 T R S 用のリソースに対する前記有効期間を開始する工程と、  
を備える端末の無線通信方法。

【請求項 6】

前記有効期間は、システムフレーム番号によって識別される無線フレームに基づいて開始される、  
請求項 5 に記載の無線通信方法。

10

20

30

40

50